

岳景 学び つながり 切り拓く

帯広市立八千代中学校



令和6年6月14日(金) No.4 一校長 嘉藤 貴充

広野小・八千代中合同運動会



今年の合同運動会では、広野小学校の開校50周年記念事業の一環として例年にはない企画がありました。それは写真にある通りです。風船はヘリウムガスが入っていて、手から離すとどこまでも飛んでいきます。玉入れは幼保小中高・青年成人(老)若男女混合チームの一本勝負でした。これぞ地域の合同運動会という光景でした。



なんと言っても小学生の応援が素晴らしかったです

壮行会より(予定原稿抜粋)

帯広市中体連春季ソフトテニス大会

- 男子 優勝 長尾・荒尾組
- 男子 準優勝 猪股・石橋組
- 女子 優勝 吉田・安田組

全十勝中体連春季ソフトテニス大会

- 男子 優勝 猪股・石橋組
- 男子 準優勝 長尾・荒尾組

1 + 1 を

2 にしてはいけない。

いろいろな楽器をそろえて演奏する曲を交響曲といいます。交響曲を演奏する集団を交響楽団(オーケストラ)といいます。交響楽団の入団試験はきわめて難しいです。

全国の音楽大学を卒業した中でも、とくに上手な人たちが選ばれて入団します。とこ

ろが入団試験の肝（きも）は上手・下手ではなく、別のところにあるといいます。それは「協調性」だそうです。演奏はみんなが上手です。それぞれたっぷり自信がある人たちが交響楽団に入ろうとしますが、「我こそは我こそは」と自我をむき出しにするとオーケストラ全体の調和がとれません。楽器にはそれぞれ出番があり、役目があります。ですから上手・下手だけではなく、「協調性」が審査基準の中に隠れています。

銘々が自分の楽器で最善の音色（ねいろ）を追求する。音色をタイミング良く重ねて一曲に仕上げる。

これは行事やスポーツとも何か共通のものを感じませんか。

学級やチームといえばこんな例えもあります。

1 + 1 を2にしていけないというものです。チームとして、銘々の強みが発揮されれば1 + 1 が3にも4にもなるのです。1 + 1 が2になるのは、ただの群れであり、1



合同体育 全校サッカーのようす

+ 1 が3や4になっていくのがチームです。

もし、勝負の世界なら勝つのはどちらか。もし、交響曲な

ら素敵な演奏はどちらかということです。



クリーン作戦のようす。さっぱりしたのは道路と自分の気持ちです。

◆今後の予定◆

- 6月20日（木）コミュニティー・スクール協議会
- 6月21日（金）交通安全教室
- 6月22日（土）帯広市中体連夏季大会（個人戦）
- 6月23日（日）帯広市中体連夏季大会（団体戦）
- 6月28日（金）おびひろ市民学「食育」
- 7月 1日（月）生徒会常任委員会
- 7月 5日（金）第2回授業参観日
- 7月 6日（土）全十勝中体連夏季大会（個人戦）
- 7月 7日（日）全十勝中体連夏季大会（団体戦）
- 7月12日（金）進路学習会★
- 7月15日（月）海の日
- 7月19日（金）おびひろ市民学
「帯広市の台所事情」
- 7月23日（火）終業式
- （夏休みは7月24日～8月26日）**
- 8月27日（火）始業式

★進路学習会では、三条・緑陽・帯広農業・帯広工業・帯広北・帯広大谷の高校6校の先生が講師として来校します。保護者の方も参加できます。詳細は別紙にて。

◆◆◆◆ひとりごと◆◆◆◆

合同運動会である方に声をかけられました。「学校ブログ見てますよ。なんか詩みたいのがあるいいですね」と。嬉しいです。ときどき登場する台詞（せりふ）は先達が残した名言。人ってときに言葉で救われることがありますよね。

今朝、カゲロウが玄関にとまっていた。残り数時間・数日の命を燃やすカゲロウには負けてられないと気持ちを新たにできました。

「永遠に生きるかのように学び、明日死ぬかのように生きる。」
ガンジーだったはずです。

玄関で会ったカゲロウ→

